

提案理由説明書

議案第34号 令和2年度飯能市一般会計補正予算（第13号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億7,857万1,000円を追加し、総額をそれぞれ412億7,666万4,000円とし、第2条において繰越明許費を補正するため提案するものである。

○歳 入

1 地方消費税交付金

地方消費税交付金を見込みにより減額した。

2 国庫支出金

民生費国庫補助金の児童福祉費補助金は、子ども・子育て支援交付金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込みにより増額した。

衛生費国庫補助金の保健衛生費補助金は、子ども・子育て支援交付金及び新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を見込みにより増額し、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を新たに計上した。

商工費国庫補助金の商工費補助金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込みにより増額した。

教育費国庫補助金の小学校費補助金及び中学校費補助金は、学校保健特別対策事業費補助金及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を見込みにより増額した。

3 県支出金

民生費県補助金の児童福祉費補助金及び衛生費県補助金の保健衛生費補助金は、新型コロナウイルス感染対策事業費補助金を新たに計上した。

4 寄附金

総務費寄附金の総務管理費寄附金は、匿名を希望する方からの寄附金を公共施設整備寄附金として計上し、明治安田生命保険相互会社からの寄附金を新型コロナウイルス感染症対策寄附金として計上した。

5 繰入金

財政調整基金繰入金は、繰入金額を1億4,918万8,000円増額した。

○歳 出

1 総務費

総務管理費の一般管理費は、ICT推進事業において庁用器具費及び電子計算機等借上料を増額した。

財産管理費は、庁舎施設管理事業において工事請負費を新たに計上した。

公共施設整備基金費は、公共施設整備基金積立金を増額した。

企画費は、行政改革推進事業において機械器具費、消耗品費及び手数料を増額した。

危機管理費は、危機管理事業において消耗品費を増額した。

2 民生費

(1)社会福祉費

障害者福祉費は、精神保健福祉事業及び障害者支援施設管理事業において工事請負費を新たに計上した。

福祉センター費は、各福祉センター施設管理運営事業において工事請負費を新たに計上した。

(2)児童福祉費

児童福祉総務費は、児童福祉総務事務費において保育施設等支援金を新たに計上し、児童援護事業及び子育て総合支援事業において庁用器具費、通信運搬費及び消耗品費を計上し、子育て総合センター施設管理運営事業において工事請負費を新たに計上した。

保育所費は、保育所施設管理事業において工事請負費を増額した。

障害児通園事業費は、つぼみ園施設管理事業において工事請負費を新たに計上した。

3 衛生費

保健衛生費の保健衛生総務費は、保健センター施設管理事業において工事請負費を新たに計上した。

予防費は、予防接種事業において新型コロナウイルスワクチンの接種及び接種体制に要する経費を計上した。

保健指導費は、母子保健事業において庁用器具費、通信運搬費及び消耗品費を計上した。

4 商工費

商工費の商工総務費は、商工管理事業においてキャッシュレス型消費活性化事業補助金を新たに計上した。

商工業振興費は、商工業団体支援事業においてがんばる商店街等応援補助金を増額した。

5 消防費

消防費の防災費は、防災対策事業において消耗品費を増額した。

6 教育費

(1)小学校費

学校管理費は、小学校運営事業において消耗品費を増額した。

(2)中学校費

学校管理費は、中学校運営事業において消耗品費を増額した。

(3)幼稚園費

幼稚園費は、名栗幼稚園施設管理事業において工事請負費を増額した。

○縁越明許費補正

総務費は行政事務 I C T 利活用推進事業で 750 万円、庁内感染予防・拡大防止工事で 345 万円、庁内キャッシュレス決済推進事業で 175 万円、公共施設感染予防・拡大防止物品購入で 150 万円、民生費は地域活動支援センター感染予防・拡大防止工事で 15 万円、障害者支援施設感染予防・拡大防止工事で 90 万円、総合福祉センター感染予防・拡大防止工事で 511 万円、南高麗福祉センター感染予防・拡大防止工事で 1,535 万円、子育て総合センター感染予防・拡大防止工事で 60 万円、保育所感染予防・拡大防止工事で 660 万円、つぼみ園感染予防・拡大防止工事で 190 万円、衛生費は保健センター感染予防・拡大防止工事で 180 万円、商工費は

キャッシュレス型消費活性化事業補助金で3,200万円、がんばる商店街等応援補助金で1,000万円、消防費は避難所等感染予防・拡大防止物品購入で250万円、教育費は小学校教育活動継続物品購入で330万円、中学校教育活動継続物品購入で180万円、名栗幼稚園感染予防・拡大防止工事で90万円を翌年度へ繰り越した。

衛生費は、新型コロナウイルスワクチン接種事業で5億2,047万7,000円に金額を変更した。

議案第35号 令和3年度飯能市一般会計補正予算（第1号）案

本案については、第1条において歳入歳出予算の総額にそれぞれ976万6,000円を追加し、総額をそれぞれ301億976万6,000円とするため提案するものである。

○歳 入

1 国庫支出金

衛生費国庫補助金の保健衛生費補助金は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を新たに計上した。

商工費国庫補助金の商工費補助金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を新たに計上した。

2 諸収入

雑入は、労働保険料被保険者負担金を増額した。

○歳 出

1 衛生費

保健衛生費の保健衛生総務費は、一般職人件費において時間外勤務手当を、一般職（会計年度任用）人件費において一般職報酬などを増額した。

2 商工費

商工費の商工総務費は、一般職（会計年度任用）人件費において一般職報酬などを増額した。